年度	学年
2022年度	中学1年生

教科	芸術科
科目(授業名)	音楽
単位数	週2時間
区分	必修

授業概要	授業の初めに「音楽の授業好きな人？」と聞いてみるとなかなか手が上がらないことが多いですね。それはどうしてか、というと「音楽」という言葉の通りに音を楽しむことに到達出来ている人が少ないからです。女子聖学院の音楽の授業では「歌う」ことを通して、音を楽しむことを中心に行っていきます。それは神様から与えられた体を使って喜びを表現する、という経験を通して、私たちが生かされている喜びを体感してほしいと願っているからです。その体を使う使い方を練習し、誰でも声を響かせられる感動を体得していきましょう。
到達度目標	・「女子聖学院の歌」と讃美歌に親しみ女子聖学院の音楽を身に着ける ・　初めての合唱に親しむ ・　ハレルヤ・コーラスの譜面を読む力をつける ・　ハレルヤ・コーラスを歌える発声を身に着ける ・　クラシック音楽史の基礎となるバロック時代を理解する

教科書	教科書　　教育芸術社　　中学生の音楽　1			
補助教材 参考図書など	シンキョウ社　ハレルヤ･コーラス（女声3部）			
課題	通常課題：授業の振り返りシートの記入提出、鑑賞プリントとルーブリック評価			
成績評価方法	①歌唱テスト40%　②まとめテスト40% ③ルーブリック評価や鑑賞プリント20%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	１　「女子聖学院の歌」、讃美歌に親しむ ・正しい姿勢で歌えるよう指導する ・「女子聖学院の歌」の作詞、作曲者について学ぶ ２　合唱曲を学ぶ「楽曲未定」 ３　ヴィヴァルディ作曲「四季」より‘春’の鑑賞 ・バロック時代の音楽様式について学ぶ ・作曲家ヴィヴァルディについて知る ４　音楽の基本事項について学ぶ	女子聖学院の歌 実技テスト
	前期中間試験（実施なし）	
	１　「ハレルヤ・コーラス」のパート毎譜読み ・ソプラノ、メゾ・ソプラノ、アルトに分かれて音取りを取り組む ・作品と作曲者について学ぶ（音楽の正しい理解と表現につなげる）	
	前期期末試験（授業内まとめテストを実施）	

後期	引き続き「ハレルヤ・コーラス」譜読みと曲の完成 ・合唱コンクール曲の完成への助言 ・クリスマス学年賛美「ノエル」の譜読みと完成	ハレルヤ抜粋実技テスト
	後期中間試験（実施なし）	
	鑑賞１　シューベルト作曲「魔王」 ・作品の理解　　・ドイツ歌曲の理解 ・作曲者の理解　・ロマン派の理解 鑑賞２　バッハ作曲「小フーガト短調」 ・作品の理解　・パイプオルガンの理解 ・作曲者の理解	・鑑賞時にテーマにそった鑑賞シートを記入し、各自のイマジネーションを発表しあう。 ・チャペルのパイプオルガンで実際の構造を見学し、生の音響を体験する。
	学年末試験（授業ないまとめテストを実施）	